

「島」文学をめぐる新たな アプローチ

地域・移動・多言語性

2016年

11月20日 日 13:30-18:30

会場：熊本大学 文・法学部本館 A3講義室（1F）

第一部

開会の挨拶

阿部賢一（東京大学）

「〈トファ！ツシタラ。〉——中島敦と島と物語り」

中村隆之（大東文化大学） 「他所者による〈島〉文学」

鵜戸聡（鹿児島大学） 「島嶼風景論：奄美群島からアマゾンの川中島まで」

井上暁子（熊本大学） 「中東欧の島：シレジアを例に」

入場無料・
予約不要

第二部

作家・崎山多美氏による講演と朗読

梁川英俊（鹿児島大学）よりコメント

ディスカッション

閉会の挨拶



文学部



五高記念館



赤門

終了後の懇親会（会費4千円）に参加を希望される方は、11月10日までに下記申込先までご連絡ください。

主催：熊本大学文学部（比較文学分野）
問合せ先：stinoue@kumamoto-u.ac.jp